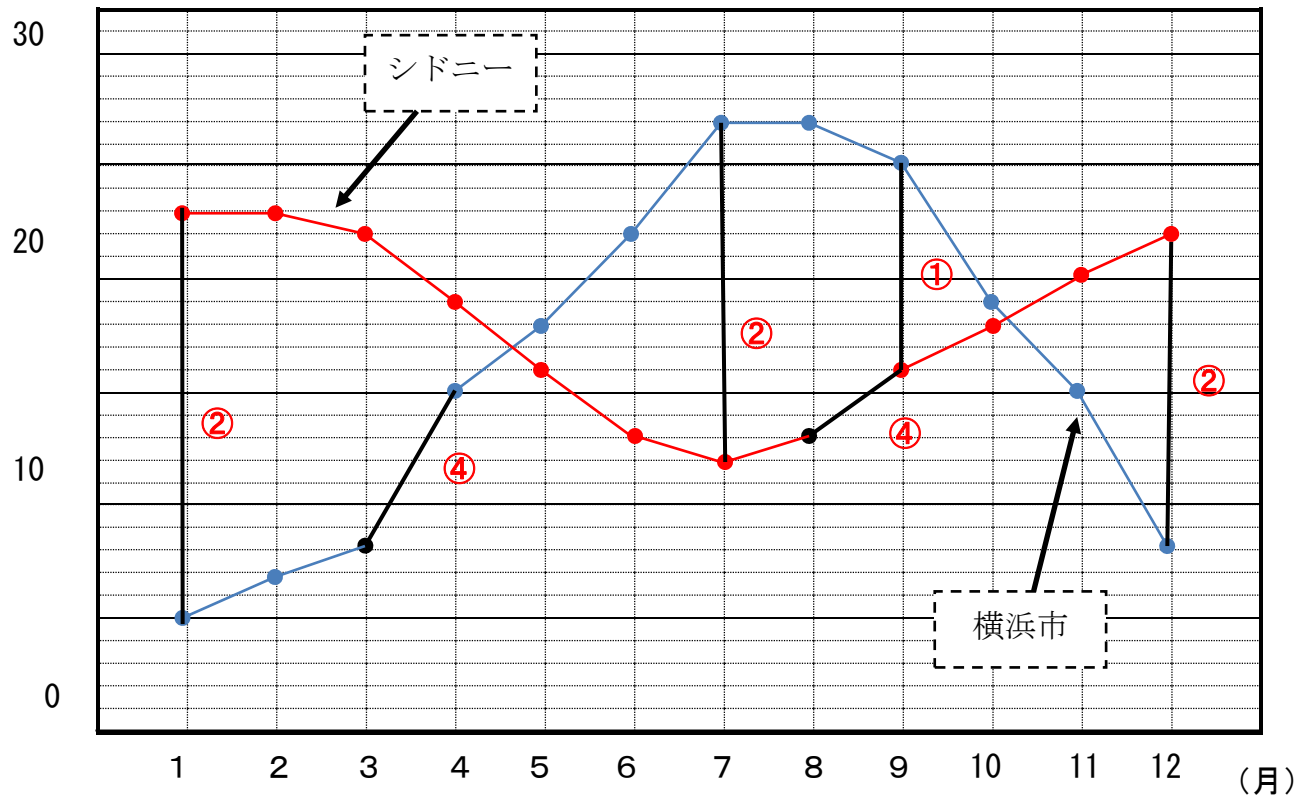


**教材 6-A-(3) の解答** グラフの変わり方

① 問四 (1) 調査問題『次の【グラフ】は、横浜市とシドニー（オーストラリア）の月別の気温を表したものです。この【グラフ】からわかることを下の①～④の中から1つ選び、番号で答えましょう。』の解決のために



- ① 横浜市とシドニーでは、9月の気温のちがいは、8度である。
- ② 横浜市とシドニーでは、気温のちがいがいちばん大きいのは7月である。
- ③ 横浜市の気温の高い月は、シドニーも高く、また横浜市の気温の低い月は、シドニーも低い。
- ④ 気温の上がり方がいちばん大きいのは、横浜市は3月から4月で、シドニーは8月から9月である。

**グラフを見るポイントをみつけよう** □に○か×を入れよう

① 横浜市とシドニーでは、9月の気温のちがいは、8度である。

9月に着目！2つのグラフの間の気温を見てみよう。

本当に8度かな **9度です**

×

② 横浜市とシドニーでは、気温のちがいがいちばん大きいのは7月である

本当に7月が1番大きいかな

①と同じように2つのグラフの間が大きそうなところを見よう

**7月の気温のちがいは15°C**  
**1月は18°C 12月は14°C**

×

年  組  番 名前

③ 横浜市の気温の高い月は、シドニーも高く、また横浜市の気温の低い月は、シドニーも低い。

気温が高いところは、グラフの1番高いところだね。  
同じときと、ちがうとき、グラフの形はどうなるかな

2つの都市は  
暑い時期は同  
じかな



④ 気温の上がり方がいちばん大きいのは、横浜市は3月から4月で、シドニーは8月から9月である。

上がり方=右かた上がりになっているところ。  
上がり方が大きいということは、傾きが大きいところ。

本当に  
そこが1番  
大きいかな

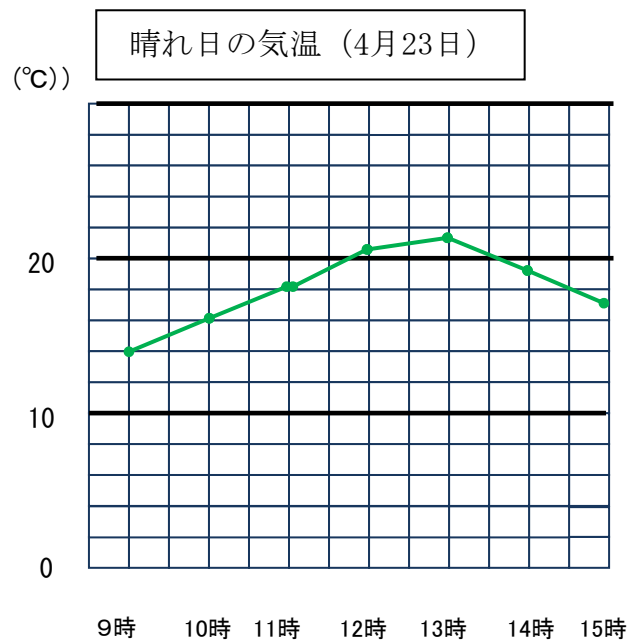
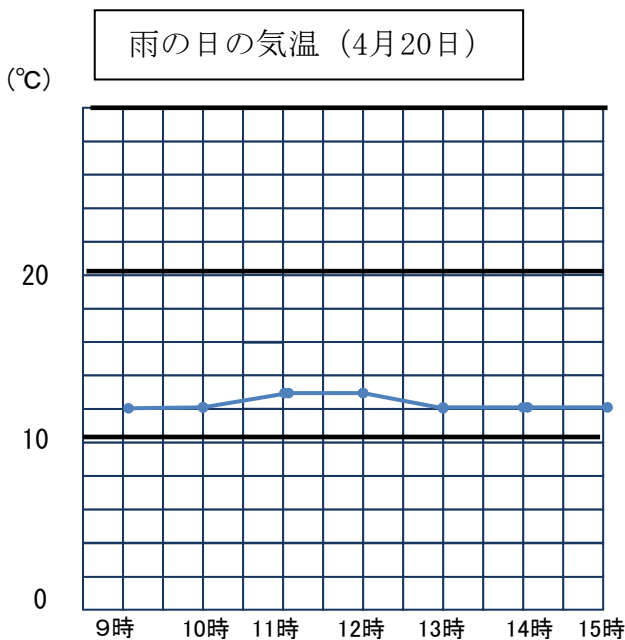


つまりこのグラフからわかることとして正しいのは ④ です。  
そのほかにも、このグラフからわかることはありますか  
自分の考えを書いてみましょう。

- 例**
- ・横浜の最高気温の7月はシドニーでは、最低気温の月である。**逆**にシドニーの最高気温の1月は、横浜では最低気温の月になっている。
  - ・横浜よりもシドニーの方が年間の気温の変化が少ない。

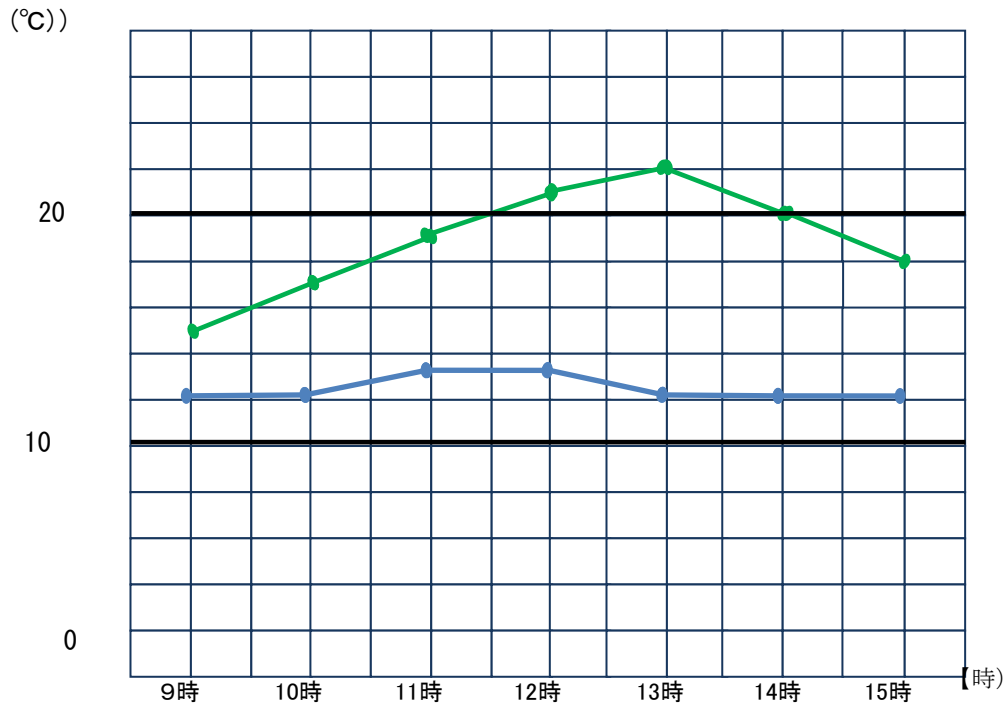
**たしかめよう**

①次のグラフは、4月20日の雨の日と、4月23日の晴れの日に計測した気温です。次のページで1つのグラフにまとめましょう。



年  組  番 名前

### 1日の気温



#### チャレンジ

このグラフからわかることはどんなことですか。自分の考えを書きましょう。

- 例**
- ・ 晴れの日と雨の日では、雨の日の方が1日の気温の変化が少ない。
  - ・ 雨がふった4月20日は11時から12時が一日のうちで最も気温が高かったが、晴れた4月23日は、13時が一日のうちで一番気温が高い。